

多摩川に子ども達の歓声を呼び戻そう！～青梅・多摩川環境シンポジウム～

日時：2009・3・15（日）

受付：12時15分より 開演：12時30分 終了：午後4時30分

場所：青梅市福祉センター2F第1～第3会議室、駐車場：青梅市臨時駐車場

来賓ご挨拶：12時30分～12時45分

1・基調講演：東京湾から遡上する300万匹の天然鮎を青梅に呼び込もう！！

～「ハーフコーン型魚道」の開発～

・12時45分～1時45分

・講師：西谷隆亘(にしやたかのぶ)氏

法政大学工学部都市環境デザイン工学科教授、多摩川のハーフコーン型魚道開発者の一人、羽村堰など多摩川に11の施工例があります。鮎は勿論ですがサクラマスの遡上の夢もお持ちです。

2・パネルディスカッション

多摩川に子ども達の歓声を呼び戻そう！～青梅・多摩川環境ディスカッション

・ディスカッション：2時00分より3時30分。質疑応答：4時00分まで。

・パネラー（アイウエオ順）

①上田大志(ひろし)氏

自然保護教育家、日本自然保護協会自然観察指導員、東京都鳥獣保護員、多摩川の自然を守る会会員、自然環境アカデミー会員。「人間に一番大切な輝くような自然を青梅の多摩川は持っている。この素晴らしさを知ってもらいたい」

②島田俊雄氏

青梅市議会議員。河辺に生まれ、育ち、多摩川を愛して止まぬ正会員です。「多摩川に子ども達の歓声を呼び戻そう！青梅の多摩川を子ども達の遊び学べる安全な空間にして行こう！」

③山崎充哲(ひろみつ)氏

川崎河川漁業協同組合総代、淡水魚類研究者、東京都レッドデータブック選定員、水辺の安全委員会、ガサガサ水辺の移動水族館長。多摩川で活躍される姿はTVでおなじみです。

④渡邊勇(いさみ)氏

能開総合大学校東京校環境化学科教授、霞川くらしの楽校会長、前青梅市環境審議会委員。着実に実績を積み上げてこられた市民活動のリーダーとしても定評のある水質研究の権威者です。

⑤アドバイザー：西谷隆亘氏

隣の会議室で午前11時から展示などを行っております。どうぞ、ご覧ください。

主催：青梅・多摩川水辺のフォーラム 後援：美しい多摩川フォーラム 参加費：無料

連絡先：090-2940-8871事務局井上 子どもゆめ基金助成による。